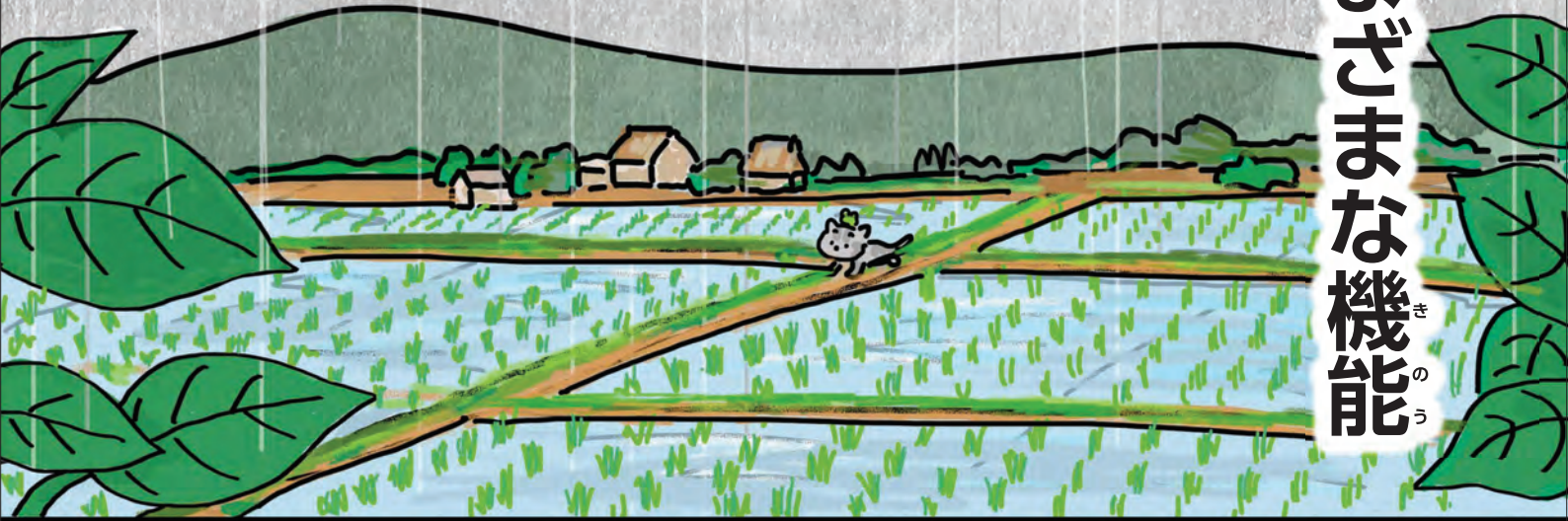


③ すごいぞ！

田んぼの力・さまざまな機能

うわあ
すごい雨！



あれ！
こんな雨降りの中
何をしてるんだらう？

畦がくずれたり
水路から水が
あふれたりしてないか
見回ってるんだよ



豆知識

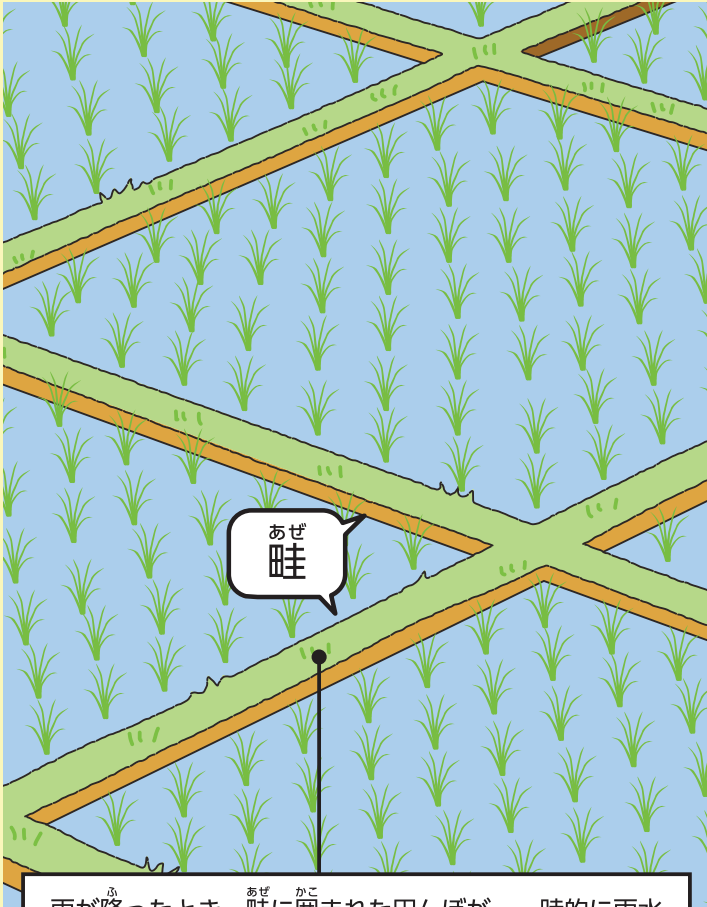
「見沼代用水(→14ページ)」には、3mの水位差を乗り越えることができる「見沼通船堀」がつけられました。
見沼通船堀は日本最古の閘門式運河であり、同じ構造である、パナマ運河より180年も早くつけられました。



あぜ 蛙は一時的に雨水をためる役割をしているよ やくわり

それができる理由は…

①田んぼが畦に囲まれているから

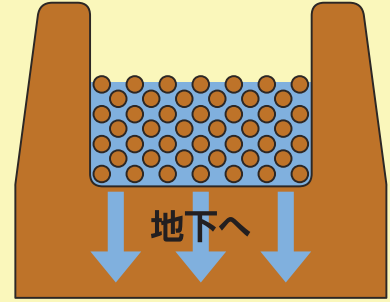


雨が降ったとき、畦に囲まれた田んぼが、一時的に雨水をためます。田んぼから水もれしないように、日ごろから「畦ぬり」(→7ページ)は大切です。

②田んぼの泥が水をゆっくりしみこませるから

しろ 代かき前

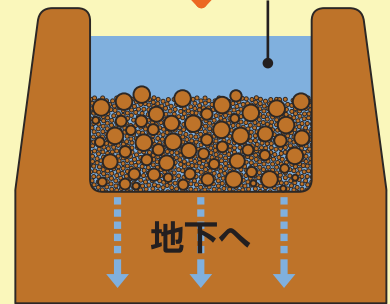
どろ 泥(土)があら
いと雨水のし
みこみが早い



しろ 代かき

水がたまる！

しろ 代かき後



「しろ代かき」(→7ページ)で田んぼの泥(土)が細くなり、雨水の通り道のすき間をうめまます。すると、雨水はゆっくり地下へしみこんでいきます。

